

入学の時期が近づいてきました。それぞれのご家庭では、希望に胸をふくらませお子さんの晴れ姿を楽しみにされていることと思います。

学校では、来年度入学されるお子さんや保護者の皆様が、不安なく入学の日を迎えられるよう準備を進めています。ご家庭でこちらの「しおり」をもとに準備を進めていただきますようお願いいたします。入学までの日々を健康に気をつけて過ごしていただき、お子さんが元気よく入学されることを心より願っています。

1. 入学前につけておきたい習慣

(1) 身の回りのことが自分でできるようにする。

- ・一人で、洋服や下着などを脱いだり、着たりすることができる。また、脱いだものをたたむことができる。
- ・ボタンをはめたり、ひもを結んだりすることができる。
- ・靴の左右が分かり、立ったまま上手に履いたり脱いだりすることができる。
- ・ランドセルや手さげ袋を開け閉めしたり、棚にしまったり、フックにかけたりできる。
- ・持ち物の整理整頓ができる。
- ・トイレを上手に使うことができる（トイレットペーパーの使い方、水の流し方、手の洗い方など）。
- ・ひらがなで書かれた自分の名前を読んだり書いたりできる。
- ・雨具の扱いができる。（傘、レインコート、折りたたみ傘等）
- ・手洗い、うがいをし、ハンカチで拭くことができる。
- ・ティッシュを使って、鼻をかむことができる。
- ・箸、スプーン、フォーク等を正しく使える。

(2) 集団行動をとることができるようにする。

- ・名前を呼ばれたら、「はい」と返事ができる。
- ・友達や先生に、元気に挨拶をすることができる。
- ・友達といっしょに遊ぶことができる。
- ・困ったことを先生や友達、家の人に話すことができる。
- ・相手の目をしっかり見て、話を聞くことができる。
- ・自分の物と友達のもの、学校の物を区別できる。

(3) 規則正しい生活ができるようにする。

- ・早寝、早起きをする。
- ・決められた時間内に食事をとる。（給食は約20分）
- ・毎朝の洗顔や食後の歯磨きをする。
- ・必ず朝食を食べてから登校する。
- ・朝、排便を済ませてから登校する。
- ・正しい姿勢で座る、立つ。



入学した後も学校で指導・支援していきますが、ご家庭でも事前に練習しておいていただけると幸いです。何か不安なことがあればご連絡ください。

2. 入学のしたく

- ・教科書は、無償配付です。入学式当日に配付します。
- ・連絡帳、連絡袋は、一括購入し、1月29日(月)に配付します。

【各自で用意するもの】

- ・ランドセル
- ・黄色い通学帽
- ・給食袋(布製) ※マスク、手拭き口拭き用ハンカチ、給食帽子を入れる。
※給食袋のひもが長すぎないように調整してください。
- ・雑巾 2枚(自分で絞ることができる大きさ・厚さのもの **名前を明記**)
※「机用(中央部に大きく“つくえ”と書く。記名も忘れずに)」と、
「掃除用(中央部に大きく“そうじ”と書く。記名も忘れずに)」をご用意ください。
- ・筆箱(箱形のもの ※缶ケース、布チャックのものは不可)
- ・名前ペン(油性)
- ・鉛筆(2Bを5本 赤青鉛筆(※片方にキャップをつける。)を1本
- ・消しゴム(よく消えるもの) ※キャラクターの物は、不向き。
- ・下敷き
- ・体育着 (年間を通して上=白半袖、下=紺の半ズボンを着用する。冬場の寒いときは、上にトレーナー、下には運動用ズボンなどを着て外に出て、体が温まったら脱げるようにする。安全上、ファスナー、ボタン、フードのないものを着用する。半袖シャツの中に、ノースリーブや半袖の下着を着用することは可。長袖の下着は脱ぐようにする。)
- ・紅白帽子
- ・体育着袋 おおよそ35cm×33cm(紐が長すぎないようにしてください。)
- ・上履き
- ・上履き袋
- ・マスク(予備として、ランドセルの中に常時2~3枚のマスクを入れておいてください。)
- ・防災頭巾と防災頭巾カバーのセット(背もたれ式で防災仕様のもの)
※ヘルメットが教育委員会より配布される予定ではありますが、本校では防災頭巾も併用しています。体育館や特別教室には防災頭巾を持参し、緊急時に使用します。
- ・布製手提げバック(道具箱を入れて余裕がある大きさ)
- ・自由帳
- ・道具箱 蓋つき(23×32×5cmくらいのもの) ※一括購入をします。
 - ・折り紙(チャック付き袋などに必要な分だけ入れるようにしてください。少なくなったら補充するようにしてください。)
 - ・セロハンテープ
 - ・のり(カップ型。主に図工の学習で使用します。)
 - ・液体のりか、スティックのり(扱いやすいもの。プリントを貼る際などに使用します。)
 - ・工作ばさみ
 - ・クレパス(16色)(クレヨンではなく、クレパス)
 - ・色鉛筆かプラスチック色鉛筆(12色)

キャラクターの絵入りは、手
いたずら・学習意欲の減退
につながります。なるべく無
地のものを用意ください。

中身

※すべてのものにひらがなで記名をお願いします。鉛筆、色鉛筆、クレパスなどは1本ずつ、消しゴムなどカバーのあるものにはカバーと中身の両方に記名してください。名前の書いてある場所が、お子さんに分かるようにしてください。

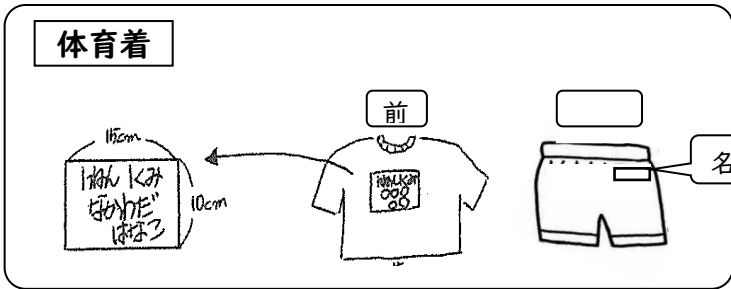
※雨傘は、先が丸く、折りたたみではないものを持たせてください。

※置き傘(折りたたみ)を学校のロッカーに保管します。たたみ方の練習をしておいてください。

※入学以降に必要なものにつきましては、その都度学年便りや担任を通じて、お知らせいたします。

<記名のしかた> ※大きく記名してください。

防災頭巾



上履きへの記名は、相手から名前が読めるよう、右の写真の向きで書くようにしてください。



3. 入学後の諸注意

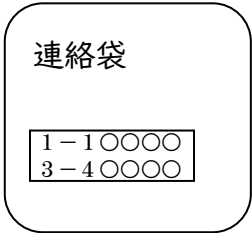
持ち物について ※別紙③中和田小持ち物スタンダードもご参照ください。

- ・学習用具の支度を毎日きちんとし、忘れ物のないように準備してください。
- ・ハンカチ・ティッシュを毎日持たせてください。なお、ハンカチはいつも身につけていられるよう工夫をお願いいたします。
- ・靴は履きなれた運動靴にしてください。ブーツは運動に適さないため、望ましくありません。

欠席・遅刻・早退について

- ・欠席する場合は、「すぐーる」(連絡用アプリ)で連絡をするか連絡帳に書いて、兄弟姉妹や近所の子に持たせて、朝のうちに担任に届けさせてください。(電話による連絡は、できるだけ避けてください。)
- ・連絡袋に、連絡帳を預ける児童の名前を二人分記入します。(1名は1年生。1名はなるべく他学年)

※「すぐーる」(アプリの導入、登録)に関しては、同封のご案内と動画を確認し、早めの登録をお願いします。



本日業者販売で連絡帳を購入した際についてくるシールに記入してください。

- ・遅刻の場合は、保護者が付き添い、必ず担任に引き渡してください。
- ・早退の場合は、保護者は必ず迎えに来て、養護教諭もしくは担任よりお子さんをお引き取りください。
- ・習い事などは必ず、いったん下校してから行くようにお願いします。
(万が一、帰宅せずに直接行く場合は、必ず保護者の方が付き添ってください。)

4. 登下校について

(1) 通学路をご確認下さい。

- ・学校の正門・南門のどちらの門から入るのか、どの道を通って通学するのか、入学前に何回か練習をしておいてください。近所の上級生などと顔合わせをして、一緒に登校できるようにしておくとう安心です。
- ・登校時の開門は8時15分です。8時15分から8時25分の間で登校しましょう。
(※事故や密集を避けるため、開門時刻より前に登校しないよう時間の調整をお願いします。)
- ・8時25分に南門を施錠します。その後に登校する際は、正門へお回りください。
- ・下校時も、南門と正門を開門します。但し、南門は開門時間が決まっています。施錠後は正門へ移動して下校します。

(2) 交通ルールをしっかり身につけておきましょう。

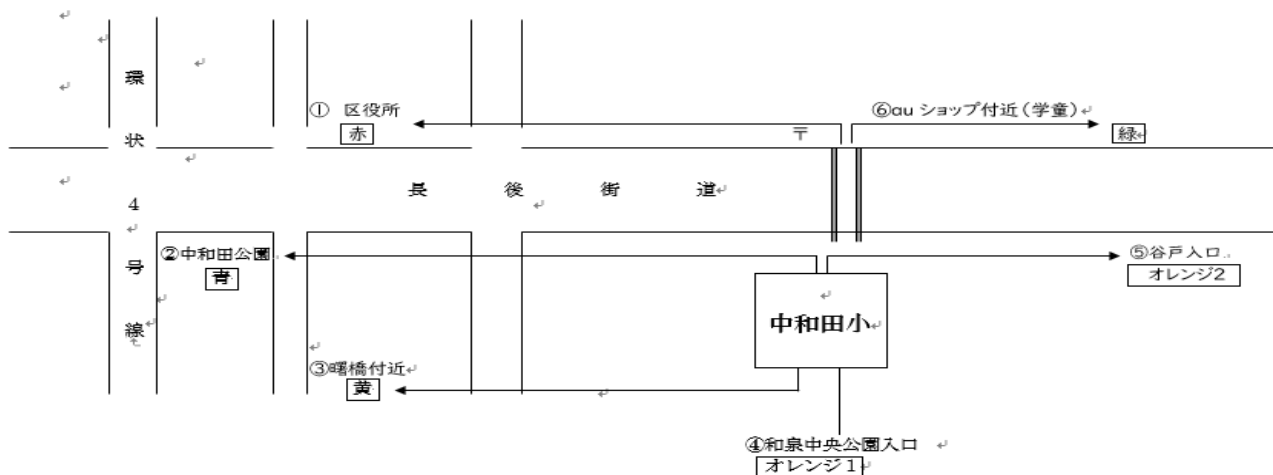
- ・歩道を歩く、信号を守る、右側通行、歩道橋の利用、路上の歩き方など、お子様と一緒にご確認ください。

(3) 下校コースについて

お子さんが、どの色のコースかを確認してください。
入学式の受付時にお子さんの名札に色別のシールを貼ります。
※学童の児童は、緑色のシールも貼ります。

例：赤コースで、学童の場合
赤・緑 を、2枚貼ってください。

下校時、学校から解散場所まで職員が送ります。ご都合のつく保護者の方は、学校から解散場所まで付き添いのご協力をお願いします。なお、解散場所までではできるだけお迎えに来て頂くようお願いします。
※日時 4月9日(火)～12日(金)
※時間
・9日(火)3時間授業・給食なし：11時15分頃
・10日(水)4時間授業・給食なし：12時15分頃
・11日(木)4時間授業・給食なし：12時15分頃
・12日(金)4時間授業・給食なし：12時15分頃
給食は、15日(月)からの予定



5. 給食にそなえて

○給食が4月15日(月)に始まる予定です。給食に備え、以下について留意してください。

- ・時間を意識しながら食事ができるようにしましょう。
- ・食事のマナーに気をつけましょう。

横浜市基準献立表



- ・食事中に立ち歩いたりしない、姿勢よく食べるなど。
- ・食事の準備や食器の後片付けを、自分でできるようにしましょう。
- ・食べられるものをできるだけ増やしておきましょう。
- ・正しいはしの持ち方を練習しておきましょう。

※食物アレルギー対応希望の方は、2月中に学校までご連絡下さい。

○始まるまでに次のものを用意してください。

- ・手拭き・口拭き用ハンカチ、マスク、給食帽子を布袋に入れます。
※毎日取り替えますので、2~3組以上用意して、必ず記名してください。
- ・給食帽子は、個人持ちです。(頭頂部など、よく見える場所に記名をしてください。)

6. 健康安全について

(1) 病気について

毎朝、お子さんの健康観察をしていただき、お子さんの顔色はよいか、食欲はあるか、咳や鼻水はないかなど、体調をよく観察してください。体のだるさを訴えていたり、食欲がなかったりなど体調が悪い時や、発熱があるときには、大事をとり自宅で休養するようにしてください。

お子さんが登校してから体調が悪くなり、学習が続けられないときや、嘔吐があったとき、体温が37.5℃以上の際には、緊急連絡先へ連絡させていただきます。その場合、保護者の方にお迎えに来ていただくことになりますので、ご協力お願いいたします。

※遅刻して登校する場合や早退する場合には、必ず保護者の方についてきていただくことになっております。

子どもだけの登校・下校は、安全上、できませんのでご承知おきください。

咳やくしゃみが出ている時には、マスクの着用をお願いいたします。汚れてしまったときのために、予備のマスク2枚程度をランドセルへ入れておいていただきますようご協力お願いいたします。手洗いをする機会がたくさんありますので、毎日清潔なハンカチを持たせてください。

(2) 学校感染症について

学校感染症

- ・麻疹(はしか)・水痘(みずぼうそう)・風疹(三日ばしか)・流行性感冒(インフルエンザ)
- ・流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)・咽頭結膜熱(プール熱)・百日咳・結核
- ・流行性角結膜炎(はやり目)・急性出血性結膜炎・腸管出血性大腸菌感染症
- ・新型コロナウイルス感染症 など

※手足口病・リンゴ病・溶連菌感染症は、学校感染症ではありません。

7. 学校納入金について

本日、受付で提出していただいた浜銀ファイナンスを通して保護者の方の指定した口座より振替させていただきます。

振替金額について（令和5年度 第1学年）

	前期振替分	後期振替分	年間総額
本校在学 第1子	教材費 3000 円 スポーツ振興センター掛金 460 円 PTA 会費 1800 円 体育読本 280 円 手数料 99 円	教材費 2500 円 PTA 会費 1800 円 手数料 99 円	
合計	5,639 円	4,399 円	10,038 円
第1子 以外	教材費 3000 円 スポーツ振興センター掛金 460 円 体育読本 280 円 手数料 99 円	教材費 2500 円 手数料 99 円	
合計	3,839 円	2,599 円	6,438 円

※前期分は6月17日、後期分は10月17日に口座より振替させていただきます。この日が土、日、祝日の場合は次の営業日となります。前日までに口座の残高確認をお願いいたします。

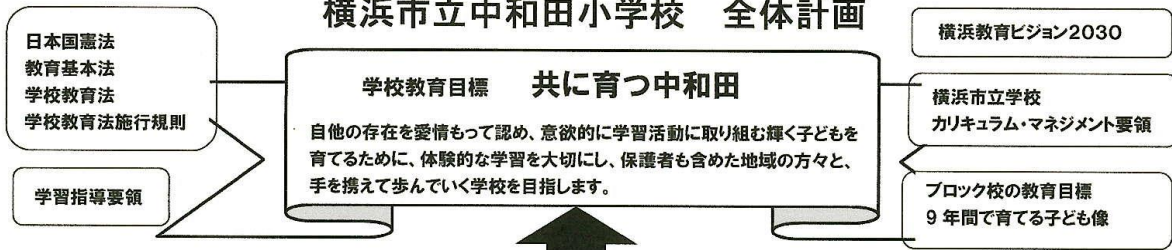
残高不足等で振替ができない場合は手数料99円も含め直接学校に現金で納入していただきます。

給食費（月額 4600 円）は、学校納入金とは別に、口座振替で横浜市へ納入していただきます。給食費の口座振替手続きについては、別紙ご参照の上

- (1) 金融機関窓口への利用申込書提出
- (2) Web 口座振替受付サービス

いずれかの方法で3月10日までに行ってください。（両方行う必要はありません）

横浜市立中和田小学校 全体計画



★かがやく目【知】

- ・自ら進んで学習に取り組み、粘り強く課題解決を図る子を育てます。
- ・豊かなかわりを通して、自分の考えを深め、表現できる子を育てます。

★わかり合う心【徳】

- ・礼儀や規律を重んじ、自他のよさを認め合い、支え合う子を育てます。

★みつめる生命【体】

- ・自他の生命を大切にし、心身力を伸ばす子を育てます。

★つなぎ合う手【公】

- ・地域を愛し、積極的に社会にかかわり、貢献しようとする子を育てます。

★つくる未来【開】

- ・グローバルな視野をもち、持続可能な社会の実現に取り組む子を育てます。

★誰にでも必ずある、その子の良さに目を向け、様々な個性を認め合う関係性を築きます。
★学習の主体は子どもたち。教えてもらって覚える学習から、知りたい、解決したいという思いで取り組む学習へ。
★他者との関わり・つながりの中で力を高める教育活動、学習指導の工夫をします。

「子ども一人ひとりを大切にし、誰もが安心して楽しく過ごせる学校づくり」

○適切な児童理解をもとに子どもの自己有用感、自尊感情を育みます。
○学ぶことが楽しいと思える教育活動を実践します。

★かがやく目【知】 自ら課題を見つけ、つかみ、解決する過程で、他の考えに触れ、自分の考えを広げ深めることを大切にします。「**知をつくる**」
★わかり合う心【徳】 全教育活動を通して、自他の良さや違いを実感し、認め合うことを大切にします。「**風土をつくる**」
★みつめる命【体】 運動や食事の楽しさを味わう過程で、心と身体のつながりを考え、健康を大切にします。「**元気をつくる**」
★つなぎ合う手【公】 まちのよさに触れながら、自分にできることを見つけ、実践する過程でまちと自分とのかかわり考えることを大切にします。「**社会をつくる**」
★つくる未来【開】 出会う全てと心豊かにかかわり、共感的に理解したり合意形成したりする過程で、多様性に触れ、自分を見つめることを大切にします。「**自己をつくる**」

重点取組分野と具体的な取組

授業改善	道徳教育	健康教育	自分づくり	特別支援教育	児童指導	地域連携
主体的で深い学びを目指し、導入時の意欲づけの工夫、学びの道筋を見通しができる場、自身の学びの振り返りを大切にします。子どもが学び合いを通して、互いの良さを認め、学習を深めることを大切にします。個々に適した学び方を大切に、基礎・基本の定着を図ります。子ども同士の意見交流によって深め合いができる力を伸ばします。	道徳学習の充実をベースに、各教科や学校行事等の全教育活動で自他を大切にすることを心掛や態度を育み、誰もが安心して豊かに生活することを目指します。子ども一人ひとりが安心して過ごせる居場所づくりに努めます。	保護者とともに「早寝・早起き・朝ご飯」を推進します。全校で実践する「長縄チャレンジ」に取り組みます。心の健康にも目を向け心身ともに元気な子どもを育てます。心身ともに元気な子どもを育てます。	多くの人の関わりを通して自分を見つめ、集団の中での自分の価値や役割を理解し、将来の自分に向けた見通しや目標をもって自らを育てていく力を育てます。	個別支援級と一般級の繋がりを大切にします。全教職員で個に応じた温かい指導を展開します。特別支援教育の充実を温かく支え、見守る空気をつくり出します。「教育のユニバーサルデザイン化」を推進します。	学校・家庭・地域が一つになって子どもの成長を見守り、安心して学校生活を送れるようにします。子ども理解の態度を高めていきます。子ども一人ひとりの心の表れである挨拶や返事を大切にします。	中和田（学校・地域）ならではの「人・もの・事」の出会い・ふれあいによる絆をより一層深めます。様々な機会を通して地域を理解するとともに学校を理解していただくことも努めます。
① 目の前の子どもの今を的確に捉え、育てる力を明確にし、子ども一人ひとりの資質・能力向上に努める。 ② 互いのよさを認め合い、豊かめ合い、学び合う豊かな学習活動をつくる。 ③ 表現力（言葉・文・造形・音楽・身体等）の育成。 ④ 家庭学習を含め自主的に学びをつくる力を育む。	①ペア学年活動（なかよし活動）の充実を図り、異年齢のつながりと絆、自己有用感を育む。 ②豊かな関わりへの第一歩となる挨拶の大切さを年間を通して伝えていく。 ③「もの、こと、人」との出会い・ふれあいを大切にし、心の育ちに着目しながら様々な教育活動の展開を図る。常により良いものを目指し教職員集団としていく。 ④命の大切さや人権意識をもちつことの大切さを理解できるようにします。	①「早寝・早起き・朝ご飯」の一層の働きかけで心地よい生活を実感できるようにする。 ②体力アップの柱として、全校（全クラス）で「長縄チャレンジ」や「みんなが外遊び」に取り組む。 ③保健・食育などの学習の充実のため、養護教諭・栄養士と連携し、学年に応じた学習活動の展開を図る。 ④人権指導とともに性的マイノリティに關した指導や「いのちの学習」の充実を図る。	①地域とのつながりの中で体験的に学ぶ機会を積極的に設け、他者との関わりの中で自分の思いを表現し、一人ひとりの自己有用感を高めるようにする。 ②自らの活動や学習の状況を振り返ったり見通ししたりして、自身の良さや課題、変化や成長を自己評価できるようにする。	①一般級と個別支援級の連携を強化し、学年研等の充実と平日頃の情報共有に努める。 ②子ども同士の関わりの様子・姿をしっかりと見取り、教職員が感性豊かでの確かな指導支援をする。 ③個別支援級児童の交流では、交流学年や課題、変化や成長を自己評価できるようにする。 ④特別支援教育に当たっては個別の教育計画や指導計画のもと一人ひとりに寄り添った指導をする。	①日々、一人ひとりに愛情をもちた指導に努める。 ②感性豊かに子どもたちと関わり、信頼感・安心感ある人間関係を築く。 ③チームとして何事も早期に発見・素早い対応・心ある取組に努める。 ④子どもや大人等年齢の別なく「いじめは人間として絶対に許されない」という意識の徹底を図る。 ⑤みんなが気持ちよく安心して過ごすことに守るべきことは、しっかりと守ることの大切さを伝える。	①授業参観・懇談会・運動会等の行事を通して子どもとのふれあいある活動の充実を図る。 ②学校だより・ホームページ・学校説明会 ・懇談会等の機会を活かし、学校への理解・協力を得るよう努める。 ③地域行事には、積極的に子ども・職員・保護者が参加し、「まちを愛する心」を育む。温かい地域に過ごす喜びの実感をもちます。 ④学校運営協議会を開催し、学校の活動についての意見を伺い、評価をいただく。

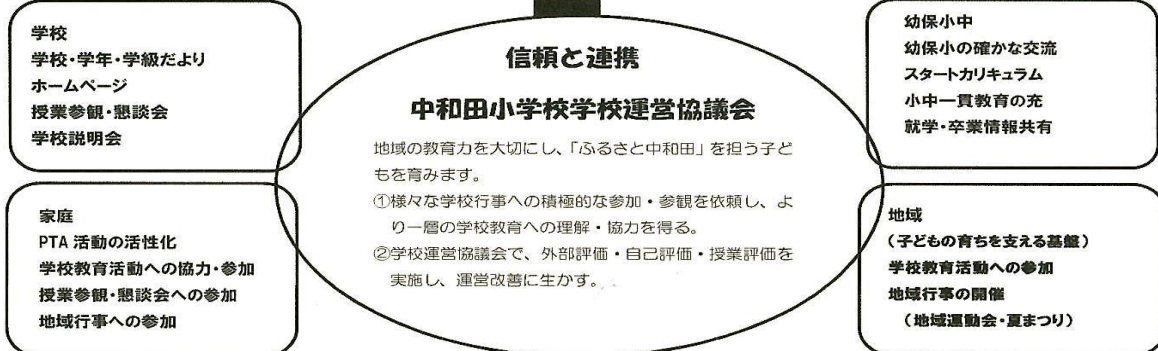
学年別目標

【別紙②】

	知 (生きてはたらく知)	徳 (豊かな心)	体 (健やかな体)	公 (公共心と社会参画)	開 (未来を開く志)
5・6年	○見通しをもって課題に取り組み、意欲的に最後まで学び続けるようにします。 ○相手の考えを受け止めながら聞き、ものの見方を広げ、自分の考えを深めるようにします。	○相手や場に応じて心のこもったあいさつをするようにします。 ○善悪を判断し、よいと思っただことは勇気をもって行動できるようにします。 ○相手のことを思いやり行動するようにします。	○自分から目標をもって継続して運動するようにします。 ○心身の状態を把握し健康的に生活するようにします。 ○かけがえのない自他の生命を大切にできるようにします。	○目的をもってまちで学び、まちの人との関わりを深め、まちを大切に思う気持ちを持てるようにします。	○様々な人との出会いと関わりをもとに、互いのよさに気づき、よりよい関係を結ぶことができるようになります。
3・4年	○やってみたいことややるべきことから自分の課題を見つけ、解決に向けて進んで学ぶようにします。 ○人の話を素直に聞きながら自他の考えの違いに気づくようにします。	○自分から進んであいさつをするようにします。 ○善悪を判断し、けじめのある行動をするようにします。 ○思いやりの気持ちをもって友達とかかわるようにします。	○運動の楽しさを味わい体を動かす習慣を身につけるようにします。 ○体の発育・発達について理解し、元気に生活するようにします。 ○自他の心や体を大切にできるようにします。	○積極的にまちで学びながら、まちの人と継続して関わり、まちで活動することを楽しむようにします。	○様々な人と出会い、関わりながら相手や自分のよさに気づくようにします。
1・2年	○自分がやってみたいことを見つけ、夢中になって取り組むようにします。 ○人の目を見て、心を動かしながら話を聞くようにします。	○はっきりした声であいさつをするようにします。 ○よいことと悪いことが分かり、よいことを進んでしようとしします。 ○やさしい言葉づかいをして友達と仲よくするようにします。	○運動を楽しく行い、一杯活動するようになります。 ○十分な睡眠と朝ご飯をとり、いきいきと生活するようにします。 ○自分や友達の心や体を大切にできるようにします。	○まちで学ぶことを楽しんだり、まちの人と関わることを楽しんだりしながらまちに親しみをもつようにします。	○様々な人との出会いを楽しみながら、進んで活動するようにします。

教科等の指導の重点

国語	○人との関係の中で、互いの立場や考えを尊重しながら言葉で思いを伝え合う力を高めます。伝え合いから考えを深めることができるようになります。	外国語	○英語に親しみ、積極的に様々な人々とコミュニケーションを図ろうとする態度を育てます。
社会	○人との関わりの中で、調べたり、考えたことを表現したりすることを通して、社会生活についての理解を図り、公的資質の基礎を養います。	情報教育	○「視聴覚・情報メディアを活用し、子ども達が主体的に学習することを通して、情報活用能力を育成します。 ○ネットマナー等、情報を活用する際に守るべきことや気をつけるべきことを伝えていきます。
算数	○基礎、基本を身に付けます。 ○見通しをもち、筋道を立てて考える力を育みます。 ○自分の考えや思いを表現し、伝え合い、学び合う力を高めます。	道徳	○礼儀正しくすることや、規範意識をもつことの大切さがわかり、互いを尊重しながら、人との関わりをもてるようになります。
理科	○動植物の飼育などを通して、自然を愛し生命を大切にすることを育てます。 ○観察や実験を通して、器具や薬品などの扱いを身に付けます。 ○自ら問題を見出す力や他者と協働し、多面的な見方・考え方で問題解決の力を養います。	特活	○自分たちの生活を見つめ、学級・学校生活をより豊かなものにしていく主体的な子どもを育てます。 ○だてわり活動を充実させ、人と豊かにかかわる子どもを育てます。 ○自分のよさを生かしながら、社会の一員としてルールを守って活動に積極的に参加する態度を育てます。
音楽	○様々な音楽学習を通して、音楽の楽しさ、美しさを感じ取り、自分らしい表現を求め続け、音楽活動をする喜びを友達と分かち合います。	生活総合	○身近な地域の事象や自然、人々との関わりの中から自ら課題を見つけ、自分の問題としてとらえ、進んで調べたり考えたりする力を身に付けると共に、学びとったことから自分の生き方を考え生活に生かそうとする態度を育てます。
図工	○造形的な創造活動を楽しみ、自ら進んで表現し、つくりだす喜びを味わいます。	特別支援	○一人ひとりのニーズに応じた教育を通して、得意なことを引き出し、可能性を最大限に伸ばすことにより、自ら考え、学ぶ楽しさを感じながら、意欲的に学ぶ力を育みます。
体育保健	○運動の楽しさや喜びを味わいながら、基礎的な身体能力を身に付けます。 ○心の健康の大切さを学び、学んだことを普段の生活に生かせるようになります。	学校図書館	○豊かな心情を育む読書活動の充実と、主体的な情報活用能力を育成します。
家庭	○衣食住などに関する実践的、体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な知識技能を習得することで、生活をよりよくしようとする態度を育てます。	学校食育	○自らの健康を考え、食生活を振り返り、主体的に食に関する学びを深め、望ましい食生活を身に付けます。



【別紙③】

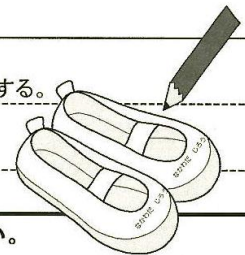
保護者様

令和5年3月20日
横浜市立中和田小学校
児童指導委員会

中和田小学校 持ち物スタンダード

日頃より、本校の教育活動にご協力ありがとうございます。学習や生活の指導の充実を図るために、学校で使う用具の基準をお知らせします。子どもたちのよりよい学びのために、ご理解ご協力ください。なお、すべての持ち物に記名をお願いします。

かばん	ランドセル (基本的に6年間使います)	大切に使用しても壊れてしまった場合は、担任に申し出て、「両肩・背中に背負うカバン」とする。(防犯ブザーをつけておくようにする。)
校外学習 遠足など	リュックサック	両肩・背中に背負えるものとする。(宿泊行事用の大きなリュックサックも同様とする。)
ノート		入学後、配付される「中和田小学校 持ち物スタンダード」の裏面に載せてありますので、ご覧ください。 年度初めに新しいノートを用意する。(年度初めに、各学級でノートの書き方を一斉に指導するため。) 前年度のノートが残った場合は、家庭学習などに使う。
筆箱		シンプルな箱形の物を基本とする →扉が少ないもの、カンペンケースやチャック式ではない箱型のものが望ましい →不足がないか、しっかり鉛筆が削られているか、学習に関係のない余計なものがないか等、中身が確認しやすい。(また、キャップを付ける必要がない※赤青鉛筆のみ片側にキャップを付ける) 鉛筆 5本(濃さは2B) シャープペンについては、筆圧を調節する力を身に付けるため使用しない。 (※キャップはしない) 赤青鉛筆1本 (※片側にキャップをする) カラーペン等は、基本的には持ってこない。(担任から指示があった場合のみ持参。) 消しゴム 学習用の消しやすいもの(長方形でシンプルなもの) 定規 長さの目盛りが見やすいもの ネームペン ※付箋やメモ帳については、指示があった場合に持ってくる。 ※他に学年で指示があった場合は、それも入れる。
下敷き		必ず使用する。無地の物が望ましい。
道具箱		色鉛筆 12色のもの はさみ サックがついたもの(教室で回収し、必要なときに渡す。) 図工用のり つぼのり(低学年のみ) クレパス 4年生まで(高学年は必要に応じて) セロハンテープ 小型のもの ノート用のり スティックタイプ、または液体タイプ(学年でどちらか指示する場合もある。) ※タブレット用のペンは学校では使用しない。
体育着 (体育着袋 に入れる。)		体育着 上着は胸に、ズボンはおしりのポケットの位置に、はっきりと記名する。 赤白帽子 →忘れた場合は、先生に相談の上、登下校用の黄色い帽子を着用して学習に参加する。 髪の毛 →髪が肩にかかる場合は必ず飾りのないゴムで結ぶ。(ヘアピン等の使用は不可) 気温が高いとき→汗ふきタオルを持ってくる。体育着の下に着る肌着等は、汗をかいたときに着替えられるよう、替えを持ってくる。 気温が低いとき→防寒のために、トレーナー(金具、ボタン、ひも、フードのついていないもの)と、ジャージのズボンを体育着の上に着用してもよい。 ※防寒用のトレーナーやジャージのズボンは、体育用として体育着袋に入れておき、体育が終わったら着替える。 ※長袖のアンダーシャツやスパッツ等は着用しない。→寒いときは、体育着の上に着ることで調節できるようにする。
連絡袋		連絡ノートを入れる袋 B5以上のサイズ チャック式かボタン式 学年によって、学習プリント類を入れるA4ファイル(挟み込めるもの)を用意する。
給食関連		給食袋 給食用(手拭き・口拭き用)ハンカチ 1枚 マスク(紙マスクもできるだけ記名する。) 給食帽子
身のまわり		ぞうきん 2枚 1枚は掃除に使用する。 } それぞれの雑巾に、名前の他、 1枚は机ふき用に使用する。 } 「掃除」「机」と用途をペンで記入する。 防災頭巾 椅子の背の部分に取り付ける。袋型カバーを使用する。 ヘルメット カバーに入れて椅子の下に取り付ける。 うわばき 足の甲の部分に、相手から読みやすい向きで、記名する。



※基本的に学習に必要なものは持ってきません。特別な事情がある場合は、担任にご相談下さい。
(例:キーホルダー類、ミサンガ、ピアス、腕輪、ネックレス等)

中和田小学校 学校生活スタンダード

令和5年度

保存版

<p>登校・朝の準備</p>	<p>・8:15～8:25に正門または南門から登校します。(早く来て、門の前で待つことはしません。)</p> <p>・登下校時は、黄色い帽子をかぶります。</p> <p>・おくれた場合は、正門のインターホンを押して「クラス・名前」を伝えて入ります。</p> <p>・8:25以降にちこくして登校する場合は、保護者と一緒に登校します。保護者と一緒に教室まで行き、担任の先生へ登校したことを伝えます。</p> <p>・登校したら、まず机の中に荷物を入れ、宿題や提出するものを出します。</p>
<p>授業の準備</p>	<p>・授業の前は、教科書・ノートや授業に必要な物を準備して待ちます。</p> <p>・事情によって先生が授業の始めにいない場合は、席について前の授業の内容を確認したり、各クラスで決められたことをしたりして待ちます。</p>
<p>授業中</p>	<p>・授業中は、友達のことを「〇〇さん」と、さんづけで呼びます。</p> <p>・必要のないときや指示がないときは、立ち歩かず、自分の席で落ち着いて学習に取り組みます。</p> <p>・体調が悪いとき以外は、トイレは休み時間中に済ませるようにします。</p>
<p>教室の移動</p>	<p>・整列して、静かに移動します。※3時間目の前の移動は、各自で移動することもあります。</p>
<p>中休み</p>	<p><外遊び></p> <p>・雨天時や校庭のコンディションが良くないとき、夏の熱中症警戒アラートが出ているときは外遊びができないので、放送の指示をよく聞くようにします。</p> <p>・場所をゆずり合って、誰もが楽しく遊べるようにします。コンクリートの場所や体育倉庫の周り、体育館の後ろでは遊びません。</p> <p>・ボールの片付けは、使った人全員でやります。ボールをける遊びは、しません。</p> <p><内遊び></p> <p>・自分だけでなく、周りの安全を考えて、内遊びにふさわしい遊びをします。</p> <p>・委員会や実行委員の活動など、必要な理由もなく他の人の教室に入って遊びません。入る必要がある場合は、先生に断ってから入るようにします。※特別教室なども同じです。</p> <p>・遊びの途中でも、放送があったときは、遊ぶのをやめて、放送を聞きます。</p> <p>・手洗いうがいをしてから、教室へもどります。</p> <p>・中休みが終わる5分前の放送がかかったら、すぐに教室にもどり、10時45分に授業が始められるように着席して待ちます。</p>
<p>給食</p>	<p>・給食スタンダードにしたがいます。</p>
<p>そうじ</p>	<p>・清掃時間 13:10～13:30 ※火曜日は 13:00～13:15</p> <p>・必要のないときは話さず、無言清掃をします。そうじスタンダードにしたがいます。</p>
<p>昼学習</p>	<p>・13:30～13:45は昼学習の時間です。時間に始められるように席について準備をします。</p>
<p>下校</p>	<p>・4時間授業→13:45 完全下校 5時間授業→14:45 完全下校 6時間授業→15:30 完全下校</p> <p>※短縮4時間(給食なし)→12:15 完全下校 (給食あり)→13:00 完全下校</p> <p>※クラブ、委員会は終了後15分で完全下校</p> <p>・帰りの会の後は、全員で廊下に整列して一斉に下校し、教室や昇降口に残りません。</p> <p>・早退する場合は、一人で下校せず、必ず迎えに来た保護者と一緒に下校します。</p>
<p>先生と話すとき</p>	<p>・先生は「〇〇先生」と呼び、敬語(「〇〇です」「〇〇します」など)を使って話します。お互いが気持ちよく過ごすために、あいさつや返事も常に心がけるようにします。</p>
<p>忘れ物をした場合</p>	<p>・家に忘れ物をした場合は、先生に伝え、どうしたらいいか相談します。友達に貸してもらったときは、先生にそのことを伝えます。</p> <p>・下校後に家に持ち帰るのを忘れた場合は、基本的に学校には取りに来ません。宿題を忘れたときには、代わりにものをやるか、次の日にやって出します。</p>

児童カードについて

入学式にてお知らせする組(クラス)をご確認の上、記入例に沿って、ご記入ください。個人情報記載される書類となるため、入学式でお渡しする封筒に入れてご提出ください。どうぞよろしくお願いいたします。

※なお、この児童カードに記載される個人情報につきましては、学校内で職員が児童理解のために閲覧するほか、校内で使用する児童名簿一覧の作成、緊急連絡時以外には使用いたしません。児童カードは、毎年新しいものを記入します。

提出日 令和6年 4月9日(火)
提出方法 入学式でお渡しする封筒に入れてご提出ください。

<記入の仕方—表面>

入学式でお知らせします組、出席番号をご記入ください。

下校コース(赤、青、黄、緑、オレンジ1、オレンジ2のいずれか)と地区名をご記入ください。地区名は、PTA ハンドブック P.11でご確認ください。

- 主なマンションと下校コース(色)**
- <黄>
 グレーシアシティ横浜いずみ中央
 エンゼルグランディアいずみ中央
 パークスクエア横浜いづみ中央
 - <青>
 エンゼルハイムいずみ中央
 イクシア横浜いづみ中央
 - <赤>
 エクセレント横浜いずみ中央
 いずみ中央ガーデンハウス
 ライオンズマンション戸塚
 ライオンズマンション和泉野
 フェイム横浜いずみ中央
 - <オレンジ1>
 和泉町団地
 - <オレンジ2>
 フォレストいずみ中央
 エンゼルハイムいずみ中央第2

日中に、ご連絡の繋がりやすい順番でお書きください。また、必ず連絡がつくよう複数の連絡先の記入をお願いします。

兄弟、姉妹が本校に在籍している場合は、ご記入ください。

欠席の際、連絡帳や配付物を届けることのできる近所の児童をご記入ください。

(秘) 令和 年度 児童カード 年 組 番

児 童	ふりがな			
	氏名	生年月日	年 月 日生	性別
	現住所 泉区	色別—地区名		
保 護 者	ふりがな			
	氏名	児童との続柄		
	現住所	・児童の種に同じ		

※すべて役所へ届け出たとおりにご記入ください。

家族及び同居人氏名(ふりがなもお書きください)	続 柄	本校に在学している兄弟姉妹
1		年 組()
2		年 組()
3		年 組()
4		
5		

優先①	保護者氏名	保護者の方の日中連絡先	電話
優先①			携帯・勤め先
優先②			携帯・勤め先
優先③			携帯・勤め先

緊急時自宅が留守の場合に送届にこられる方の連絡先	電話(携帯電話可)
1	
2	

連 絡 児 童 名 (近所の友だち)	
年 組	
年 組	

※児童カードに記載されている個人情報につきましては、学校内で職員が児童理解のために閲覧するほか、学校内で使用する児童名簿一覧作成、及び緊急連絡時以外には使用いたしません。学年末に、このカードは各ご家庭に返却いたします。

【別紙⑥】

災害時の児童引き渡しについて

本校では、児童の在校中に次のようなことが起きた場合、児童を学校に留め置き、保護者またはそれに代わる方に、引き取りに来ていただくことにしています。引き取りまでは、学校で児童の安全確保を行います。

- 「暴風警報」「大雪警報」が発表された場合
- 大地震（震度5強以上）が発生した場合
- 大規模地震警戒宣言が発令された場合
- 不審者が出没した場合など


また、昨今の社会状況を考慮し、事前にその引き取り者を児童カード(裏面)に記入していただき、引き取る際に担任と児童で引き取り者を確認させていただくことにしています。**引き取り者は[保護者、親族、高校生以上の兄弟姉妹]に限らせていただきます。**

このカードに記載された個人情報、緊急災害時等(訓練を含む)の児童引き取り時のみに使用し、本年度末に返却します。

なお、児童カード(裏面)に記入した内容を本用紙に転記し、家庭保管用として、ご使用ください。

引き取りに来られる保護者				
氏名	関係	携帯等連絡がつく電話番号	訓練	
1			月	時
2				
保護者以外の引き取り者(親族、高校生以上の兄弟姉妹)				
氏名	関係	携帯等連絡がつく電話番号	訓練	
3			月	時
4				
5				

横浜市内で震度5強以上の地震が発生すると児童は学校留め置きとなります。年度途中でも変更や追加がありましたら



- 緊急時に使用しますので、引き取り可能な方に確認の上、ご記入ください。
- 引き取り者を変更した場合は、必ず担任までご連絡ください。
- 本カードは、緊急災害時等(訓練を含む)の引き取り時のみに使用し、年度末に返却します。

【別紙⑦】

【参考】令和5年度の週時程表です。来年度より、時程が変更になる場合があります。
令和6年度のは、4月に学校だより等でお知らせいたします。

○週時程表

令和5年度 週時程表 全学年用

曜日 時間	月	火	水	木	金	短縮時程
8:15~8:25 ※8:30	登校(8:15に開門、8:25までに登校完了)					
8:30~8:40	朝会 朝の会	朝の会	ブック ファミ リー 朝の会	朝の会	朝の会	
8:45 1						
9:30 2						
10:15~ ※10:45	中休み(※10:45)					10:15~ ※10:25
10:45 3						10:30 3
11:30 4						11:15 4
12:15	給食の時間					12:00~ 帰りの会
13:00~ ※13:10	給食返却・ 清掃準備	清掃の時間	給食返却・清掃準備			
13:10~ ※13:30	清掃の時間 (※13:30)	13:15~ 5	清掃の時間(※13:30)			
13:30~	昼学習	14:00	昼学習			
13:45 5	1~3年	全学年 帰りの会 14:00~14:15	14:00~ 6			
14:30 6		14:15 ~ 委員会 15:00	14:15 ~ クラブ 15:15	14:45 帰りの会	2~6年 1~2年	1~2年
(※)の印は チャイム	4~6年 15:15~ 帰りの会	5~6年	4~6年	14:30~ 帰りの会	3~6年 15:15~ 帰りの会	3~6年 15:15~ 帰りの会

	月	火	水	木	金
1年	5	5	5	5	5
2年	5	5	5	5	5
3年	5	5	5	(6)	(6)
4年	5か(6)	5か(6)	5	(6)	(6)
5年	5か(6)	(6)	5	(6)	(6)
6年	5か(6)	(6)	5	(6)	(6)

- ・委員会15:15・クラブ15:30完全下校
- ・4~6年生は、委員会・クラブのない火曜日は6時間授業。
- ・水曜日の1年生は5月まで4時間授業。13:30~帰りの会

○児童完全下校 (月水木金)			
	(火・クラブ委員会あり)	(火・クラブ委員会なし)	
4校時	13:45	13:30	13:30
5校時	14:45	14:15	14:15
6校時	15:30		15:00
短縮(給食なし)12:15(給食あり)13:00			

令和6年1月29日

保護者様

横浜市立中和田小学校
校長 高嶋 聡

入学式について

(1) 日時 令和6年4月8日(月)

【受付時間】 午前9時30分～9時45分

*新入生は、午前9時55分に教室を出発し、体育館へ移動します。

*受付時間内には、必ず受付を済ませてください。

【受付場所】 東校舎 各教室前の廊下(※場所が変更になる可能性もあります。)

【式】 午前10時10分～10時40分

・入学式後、各クラスで担任の話と連絡があります。

・下校は、12時頃の予定です。

*式後に写真撮影を行います。

(2) 式場 体育館

(3) 持ち物

- ・上履き(子ども、保護者とも) ・保護者の方の靴を入れる袋等
- ・手さげ袋等(教科書等を渡します。) ・就学通知書(提示のみ)
- ・細字の油性ペン(上履きにクラス名、ヘルメットに記名をしていただくため。)

(4) その他

- ・正門のみ開門します。
- ・受付後、新1年生は教室で待機し、並んで体育館へ移動します。
- ・児童の上履き袋や手さげ袋などは、教室に置くようにしてください。
- ・保護者の方は、受付後体育館へ移動し、入学式の開始をお待ちください。
(体育館への保護者の参加は2名、教室への入室は1名とします。)
- ・保護者の方の靴はご持参いただいたビニル袋等に入れ、ご移動をお願いいたします。

***欠席の場合は、保護者の方だけでもできるだけ出席してください。
やむをえず欠席される場合は、事前に電話等で必ず連絡してください。**

中和田小 TEL802-2453・2455

